１全普高　第１５号

令和元年６月２４日

都道府県校長会教育課程研究担当校長　様

全国普通科高等学校長会理事長　　萩原　　聡

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（東京都立西高等学校長）

同　教育課程研究委員長　　荒井　光弘

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（栃木県立佐野東高等学校長）

教育課程研究委員会のアンケート調査に関する調査対象校の抽出について（依頼）

　日頃から、教育課程研究委員会の活動にご協力いただき、ありがとうございます。

　本委員会は、これまで学習指導要領に基づく教育課程の編成、実施、課題等について検証し、教育課程の在り方について調査研究を行ってきました。

　今年度の研究主題は、「新学習指導要領に向けた教育課程の研究」とし、新学習指導要領に関連する調査研究を行うことといたしました。

　つきましては、アンケート調査について下記の要領により、調査対象校の抽出、調査の依頼、調査対象高等学校名のご報告をお願いいたします。ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、ご協力くださるようお願いいたします。

記

１　研究主題　　「新学習指導要領に向けた教育課程の研究」

２　趣　　旨　　新学習指導要領に関連して、「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）に関する取組と課題」「英語の４技能の育成と評価に関する取組と課題」「カリキュラム・マネジメントに関する取組と課題」の３つの柱立てについて調査、分析する。　　　　また、「高校生のための学びの基礎診断」に関して調査、分析し、今後の教育課程の改善に資するとともに、これからの教育課程の在り方を考える。

３　対 象 校　　各都道府県の教育課程研究委員会において、都道府県内の普通科を設置している公立高校（中等教育学校、他科との併置校等も含む）の数と、最終学年（年次）での大学・短大進学希望率との関係を示す次の表をある程度の**めやす**として、回答学校を可能な範囲で抽出してください。（回答する学校は、国立、公立、私立等の設置者を問いません）

　　　　　　　　なお、全高長のアンケート調査と内容が重複するため、全高長アンケートの回答に

　　　　　　　 関わる高校については、調査依頼を避けていただきますようお願いいたします。

表　公立普通科高校数と最終学年(年次)での大学・短大進学希望率別の抽出高校数の**めやす**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | 都道府県内の公立普通科高校数 |
|  |  | Ａ(50校未満) | Ｂ(50～100校未満) | Ｃ(100校以上) |
| 最終学年での大学・短大進学希望率 | ①およそ９割以上 | １校程度 | ２校程度 | ３校程度 |
| ②およそ５～９割  | １校程度 | ２校程度 | ３校程度 |
| ③およそ５割未満 | １校程度 | ２校程度 | ３校程度 |
|  | 計 | ３校程度 | ６校程度 | ９校程度 |

＜表の説明＞

Ａ：公立普通科高校数（他科との併置校も含む）が、およそ５０校未満の県

Ｂ：公立普通科高校数（他科との併置校も含む）が、およそ５０校以上～１００校未満の県

Ｃ：公立普通科高校数（他科との併置校も含む）が、およそ１００校以上の都道府県

①　大学や短大への進学希望がほとんどである学校

めやす：最終学年（年次）での大学・短大進学**希望率**が、およそ９割以上

②　大学・短大への進学が多いが、専門学校への進学や就職など多様な進路希望が多い学校

めやす：最終学年（年次）での大学・短大進学**希望率**が、およそ５～９割

③　大学・短大よりも、専門学校への進学や就職などの進路希望が多い学校

めやす：最終学年（年次）での大学・短大進学**希望率**が、およそ５割未満

４　調査依頼　　 抽出した調査対象高等学校の校長に、アンケート調査を依頼してください。

調査に関する文書(ファイル)は、全国高等学校長協会のホームページからダウンロードできます。

全国高等学校長協会のホームページ（ http://www.zen-koh-choh.jp/ ）

研究協議会　→　教育課程研究委員会　→　全普高　教育課程委員会　調査

**【調査に関するファイル】**

※①から⑤の番号は、全国高等学校長協会のホームページ画面での該当番号

＜**各都道府県校長会教育課程研究委員会及び研究代表校長あて**＞

①　調査対象校の抽出についての依頼文＜本文書＞　ファイル[PDF、Word]

⑤　調査を依頼した学校名等について＜送信票＞　　ファイル[PDF、Word]

（次ページの送信票のことです）

＜**各都道府県で抽出されたアンケート調査対象高等学校長あて**＞

②　調査対象高等学校長あての依頼文　　　　　ファイル[PDF、Word]

③　アンケート調査用紙　　　　　　　　　　　ファイル[PDF、Word ]

④　アンケート回答用紙　　　　　　　　　　　ファイル[Excel]

５　報告方法　　各都道府県で抽出された調査対象高等学校名等を報告してください。

○　E-mail　または　FAX（上記４⑤のファイル[PDF、Word]）送信票をご利用下さい。

　　○　報告先　　　　　栃木県立佐野東高等学校長　　荒井　光弘

E-mail　t-araim01@pref.tochigi.lg.jp

ＦＡＸ番号　０２８３－２１－８９０２

電話番号　　０２８３－２３－０２３９

○　報告締切　　 　**令和元年７月１９日(金)**

６　参考

　　　アンケート調査の回答方法は、調査対象高等学校長が、直接栃木県の回答送付先に、**令和元年７月２４日（水）**までにメールで回答することになっています。（※上記４②の調査対象高等学校長あて依頼文書に記載）

期限までに抽出された高校からご回答が無い場合は、上記５でご連絡いただきました高校に対して、栃木県担当者（荒井）から直接調査対象校の校長に問い合わせをいたしますが、連絡調整がうまくいかない場合は、ご支援いただければ幸いです。

**E-mail　送信票　又は　ＦＡＸ　送信票**

各都道府県で抽出された全普高アンケート調査対象校について

送　信　先　栃木県立佐野東高等学校長　荒井　光弘

E-mail　　　t-araim01@pref.tochigi.lg.jp

ＦＡＸ番号　**０２８３－２１－８９０２**

１　都道府県教育課程研究委員会代表　抽出校報告ご担当者

　　　学校名　　　　立　　　　　　高等学校　　職・氏名

E-mail

２　抽出された調査対象普通科高校名（中等教育学校、他科との併置校も含む）

①　大学や短大への進学希望がほとんどである学校

（最終学年での大学・短大進学希望率がおよそ９割以上の学校）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校名 | 校長名 | 電話番号 | ＦＡＸ番号 | 校長メールアドレス |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

②　大学・短大への進学が多いが、専門学校への進学や就職など多様な進路希望が多い学校

（最終学年での大学・短大進学希望率がおよそ５～９割の学校）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校名 | 校長名 | 電話番号 | ＦＡＸ番号 | 校長メールアドレス |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

③　大学・短大よりも、専門学校への進学や就職などの進路希望が多い学校

（最終学年での大学・短大進学希望率がおよそ５割未満の学校）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校名 | 校長名 | 電話番号 | ＦＡＸ番号 | 校長メールアドレス |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |